

笑顔いっぱい 手話いっぱい

手話があふれる射水をめざして



「I LOVE YOU」を意味する手話です。「手話に関心があります」「支援が必要な時はサポートしたいです」という意思を示すことができます。

テーマ

【地域共生社会 共に生きる】

「射水市がどんなまちになったらいいか」20年後のわがまちについて想いを書いていただきます。

今回は「新湊手話サークルあすなろの会」の皆さんのメッセージです。メンバーの伊藤さんには聴覚障がいのある方との関わりについてお聞きしました。



聴覚障がい×スポーツ
デフリンピックと共に考えよう！



射水市社会福祉協議会は
令和7年11月で設立20周年を迎えました

「障害がいのある人もない人も共に助け合い支え合える地域を目指して」

11月15日から東京2025デフリンピックが開催されます。デフリンピックは「デフ+オリンピック」のことです。デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえない」という意味で、デフリンピック*1は国際的な「聞こえない・聞こえにくい人のためのオリンピック」です。

今回は、デフリンピックの開催月ということで、聴覚障がいのある方の生活やデフスポーツ*2について知り、障がいのある人もない人も共に支え合う地域づくりのためにできることを一人ひとりが考えてみましょう。

市内でデフスポーツに取り組んでいる須貝さんと、手話サークルに所属し手話通訳者*3としても活躍されている伊藤さんにお話を伺いました。

デフスポーツ選手

須貝 三男さん



2歳のときに高熱により聴力を失われました。現在、市内で家族と2人暮らしをされています。
工場勤務をしながらスポーツにも取り組み、10月の全国障害者スポーツ大会に出場されました。
これまでに出場された大会では、数々のすばらしい功績をあげておられます。

Q スポーツを始めたきっかけは何ですか。

A 高校生の時に先輩が陸上競技に取り組んでいるのを見て、自分も陸上競技を始めました。

大人になり、健康の為に体を動かそうと思い再開し、現在は短距離走や砲丸投げに取り組んでいます。これまで全国障害者スポーツ大会に通算5回出場しています。

Q 試合中にはどんな工夫がありますか。

A 基本は目で確認することで、スタートするタイミングを把握しています。短距離走等ではライトの付いているピストルが点灯すると、砲丸投げでは旗を上げることが合図です。

耳の聞こえる人は風の影響を受けないよう下を向いて音を聞きますが、私は常に頭を上げた状態で競技に挑んでいます。

Q コミュニケーションで工夫していることはありますか。

A 手話や筆談で会話をしたり、ジェスチャーやスマートフォンの音声変換を利用したりしています。自宅のインターフォンは光で知らせる機能があり、来訪者がわかるようにしています。

家族に対しては、床を叩くなど振動を与えて伝えることもあります。

Q “地域で共に生きる”ということについて、思いを聞かせてください。

A 聴覚障がいは見た目では分かりませんが、不便なことがたくさんあります。みんなが互いに思いやり、差別のない社会になることが理想です。

私たちは手話で声をかけてもらえるととても嬉しいので、皆さんにもひとつでも多く手話を覚えてほしいです。「ありがとう」だけでも私たちにとって会話のひとつであり、支えになります。

ろうあ者陸上競技部に所属し練習しています

仲間と共に
楽しんでいます



★ デフリンピック*1

1924年に初めてパリで開催されました。今大会は、100周年大会であり、日本で初めて開催されます。

★ デフスポーツ *2

「耳」が聞こえなくても、参加者が不利にならないよう「目」でわかる工夫がされている競技です。

★ 手話通訳者 *3

耳の聞こえない人と耳の聞こえる人の間で、手話を日本語に、日本語を手話に翻訳し、地域生活の様々な場面でコミュニケーションを支援します。



▲東京2025
デフリンピックに
ついてはこちら

手話
通訳者



いとう みか
伊藤 美香さん

20年以上前に手話を始め、現在は、新湊手話サークルあすなろの会、手話通訳者、手話講座の講師として活動をされています。

このポーズは、
手話で「ありがとう」を
表しています

聴覚障がいのある方との 関わりについてお聞きしました。

聴覚障がいのある方とお話すると、表情や手話表現がとても豊かで、気持ちが伝わってきます。いろいろな物事に対して前向きで、力強さを感じます。

また、聴覚障がいのある方と関わる時は、手話を知らないからと遠慮するのではなく、**困っていたら「どうしたの？（肩をたたく）」**など身振りや指差し、筆談などで自分の**思いを伝えてほしい**です。聴覚障がいのある方は快く、一生懸命に読み取ってくださいます。

今回の特集を通じて、**手話や障がいについて興味を持ったり、実際に手話を学ぶ人が増えたりすると嬉しい**です。そして**障がいのある方にとってバリアフリーな社会になってほしい**です。

私たちができること

① 手話を学ぼう！

現在市内では4つの手話サークルが活動しています。また**ボランティアセンター**でも毎年手話奉仕員養成講座を開催しています。

手話を学ぶことは聴覚障がいのある方のコミュニケーションをサポートすることにもつながります。皆さんも一緒に手話を学んでみませんか。

② 互いに学び合おう！

私たち誰もが得意なことや苦手なこと、他の人と同じ所や違う所があります。お互いの暮らしや多様な価値観を知り、認め合うことは、障がいのある人もない人もすべての人が助け合い支え合う地域づくりへの一助になると考えます。

ボランティアセンターでは、学校や地域での福祉教育を推進しています。障がいのある方の話を聞きたい方や、交流したい方へ、お互いに学び合える機会を提供します。いつでもご相談ください。



がんばれ

両手で拳を作り
2回下におろします



おつかれ
さま

握りこぶしで他方の
手首からひじの間を
2度軽くたたきます

日常生活で
よく使う手話を
紹介します

問合せ先 射水市ボランティアセンター ☎55-5202

富山福祉短期大学 ボランティア活動の紹介



活動紹介!!

新学生 プロジェクト

New Student project

今年の学生プロジェクトでは、射水市内の県立高校と富山福祉短期大学のボランティア部や委員会などを紹介します。毎号シリーズとして、学生さんのボランティア活動の内容や感じたことなど熱い想いを伝えます。

富山福祉短期大学ボランティアセンターでは、学生ボランティアコーディネーターが中心となり、全学生へボランティアの案内や調査を行っています。

4月の小杉地区の下条川千本桜まつりボランティアへの参加をスタートに、富山パイロットウォークの参加、MOA美術館射水児童作品展での作品展示設営、子育てフェスティバル in いみずでの工作コーナーなど様々な活動を行っています。



一日民生委員のボランティア活動



下条川千本桜まつりで出店のお手伝い



学生の声



将来の仕事や人生に役立つ経験ができています。



地域活動などに参加し、自分の活動が地域に役立っていることを感じます。



子どもたちや保護者の方から笑顔や感謝の言葉をいただいた時に一番やりがいを感じます！



今後の取組みに向けて

ボランティア活動を通じて、やりがいや喜びを感じることができ、多くの人と出会い関わることがとても楽しいです。ボランティアは小さなことでも継続が大切です。

私たちの活動が、地域に新しい風をもたらすと同時に、自分自身も成長できます。

これからも活動に取り組んでいきたいと思っています。



モノドライブ

たくさんのご協力、ありがとうございました。

8/1(金)～9/5(金)の期間中に皆さまからお寄せいただいた文房具や日用品など1,000点以上の物品を、市内のひとり親家庭や支援団体に配付させていただきました。

モノドライブを通じて、皆さまの温かいお気持ちが多くの笑顔とありがとうの形となりました。心より感謝申し上げます。



射水市母子寡婦福祉連合会 沖会長

地域の方々の思いやりとご支援、本当にありがとうございます。生活支援に活用させていただきます。

社会福祉法人

射水市社会福祉協議会 設立20周年記念イベント

入場
無料

感謝!

つながる社協 つなげる社協

～ いいふくしの日 ～

令和7年

11/29^土

10:00～13:00

救急薬品市民交流プラザ1階

(射水市戸破4200番地11)



イベントの情報は
Instagramで
随時更新中!

本会の設立20周年を記念し、地域のみなさまへの感謝の気持ちを伝えるとともに、人とのつながりや支え合いの大切さを感じてもらうためのイベントを開催します!

ぜひ遊びに来てください!

史上初! いみずのキャラクター大集合!
10時と11時に登場!



アラマ
(アランマーレ)

ムズムズ
(射水市)

マグちゃん
(大島絵本館)

ハーティ
(富山県ボランティアセンター)

プログラム

レク縁日

(レクリエーション機材を使用した縁日)



スタンプラリー



プレゼントもあるよ!

手話・点訳 プチ体験



電動カート& 電動車いす 試乗体験



福祉事業所の出店

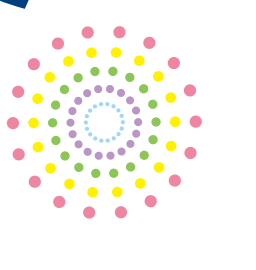
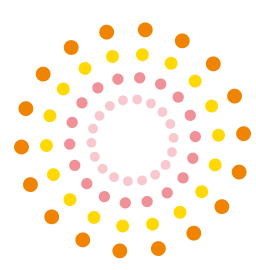
- カフェしえる
- むげん
- る・ふつくらん



\\ まだまだ楽しい企画がいっぱい! //



こども店長 募集!!



一緒にレク縁日を盛り上げてくれる仲間を大募集！
みんなで協力しながら、楽しく活動しよう！

ちょっとした
お土産もあるよ！



活動日時

令和7年

11/29 

9:30 ~ 13:00



対 象

射水市内の小学校に通う5、6年生



活動場所

救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール

お申込みは
こちら！



申込期限

令和7年11月17日(月)まで

保護者の方へのお願い

- ・申込多数の場合は、抽選となる可能性があります。
- ・活動の様子を撮影した写真を広報等で紹介させていただくことがあります。
- ・申し込み後の連絡はメールにて行います。





日常生活自立支援事業のご紹介



日常生活自立支援事業は、高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるよう、福祉サービス利用の手続き支援を中心に、郵便物や公共料金の確認など、日常生活に関するサポートを行います。生活支援員が定期的に訪問し、一緒に自立した生活を支えます。



活用事例

安心して地域で暮らすために ～いみずさんのケース～

いみずさん（40代・知的障害）は一人暮らしをしており、金銭管理や公共料金の支払いに不安を抱えていました。給与や年金の使い方がわからず、月初めに多く使ってしまい、月末になると生活が苦しくなってしまいます。また、水道代などの公共料金の支払いを忘れて督促状が届いたり、郵便物を確認しても必要な手続きが分からなかったりして困っていました。

日々の生活に不安を感じ、信頼できる相談先を探していたところ、広報誌で日常生活自立支援事業のことを知りました。

そこで、射水市社会福祉協議会に相談し、利用契約を交わしました。

現在は生活支援員が月2回訪問して収支や郵便物を一緒に確認し、公共料金の支払いなどもスムーズに行えるようになりました。

最近では日用品の買い物も計画的にできるようになり、地域で自立した生活を送っています。

利用者-いみずさん

定期的に訪問してもらい、お金の不安が減って生活が落ち着きました。



担当生活支援員-富山さん

小さなことでも一緒に確認しながら支援を進めることで、本人の安心や自信につながっていると感じます。

毎月定例で開催

すてっぷカフェ

ひきこもりなど生きづらさを抱える方が集まって自由に過ごす場所です。

※途中参加、退出自由です。

日時

11/20 (木)、12/18 (木)、1/15 (木)
13:30～15:30

場所

救急薬品市民交流プラザ(別館)

すてっぷカフェ家族会

ひきこもりなど生きづらさを抱える方のご家族(両親・兄弟・親戚など)が集まって自由に過ごす場所です。

※途中参加、退出自由です。

日時

11/22 (土)、12/20 (土)、1/24 (土)
13:30～15:30

場所

救急薬品市民交流プラザ(別館)

ひきこもり相談会

ひきこもりに関する悩みや不安などの相談に専門資格をもった相談員が対応します。

※予約不要。但し、状況により、お待ち頂く場合があります。

日時

11/11 (火)、12/9 (火)、1/13 (火)
13:30～16:30

場所

救急薬品市民交流プラザ(別館)

出張すてっぷカフェ 日時 11/7 (金) 13:30～16:30 場所 新湊交流会館(三日曾根 9-18)

上記の申込・
相談・問合せ先

射水市ふくし総合相談センターすてっぷ ☎ 55-5203
☎ 55-5204(ひきこもり相談専用ダイヤル) E-mail step@imizushakyo.jp



▲ すてっぷの紹介



災害時の万が一に!!

避難行動要支援者 支援制度

災害時に自力での避難に不安があり、家族等からの支援が困難な方をあらかじめ登録し、市と地域で平時から情報共有します。その情報を基に、災害が起こった際には各種関係機関と地域で連携してサポートします。

①～③のいずれかに該当する方

- ①ひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯、障がい者のみ世帯または高齢者と障がい者の世帯のうち、次のいずれかの認定を受けている方

- ★ 介護保険の要介護度 1 以上
- ★ 身体障害者手帳 1・2 級
- ★ 療育手帳 A
- ★ 精神障害者保健福祉手帳 1・2 級

- ②難病や小児慢性特定疾病の方で登録を希望された方

- ③災害時に自力での避難に不安があり、新たに登録を希望される方

射水市地域福祉課
☎51-6625

役割

対象

問合せ先

緊急時の万が一に!!

いのちのボタン

医療情報や緊急連絡先等の情報をいのちのボタンという専用容器に入れ、冷蔵庫に保管し、救急時や日頃の見守りに活用します。

①～④のいずれかに該当する方

- ①ひとり暮らし高齢者 (65 歳以上)
- ②高齢者のみの世帯 (65 歳以上)
- ③心身に障がいのある方
- ④日中ひとりで過ごすことが多く、心身に不安のある方や支援を希望する方



射水市社会福祉協議会
☎55-5202

あなたの安全と安心を守るために

年に1回(秋～冬)、登録者を対象に**実態把握調査**を行っています。登録内容(特に医療情報や緊急連絡先)が1年間で変化するため、調査員が登録者宅を訪問し更新作業を行っています。調査は、お住まいの地区社会福祉協議会の皆さまにご協力いただいています。

新規に登録を希望される方は、お住まいの地区社会福祉協議会または民生委員・児童委員へご相談ください。

射水市社会福祉協議会 (☎55-5202)、射水市地域福祉課 (☎51-6625)でもご相談可能です。





第19回

射水市社会福祉大会



令和7年10月6日、アイザック小杉文化ホールラポールにて「第19回射水市社会福祉大会」を開催しました。式典では、多年にわたり社会福祉に貢献された方や団体へ、門田会長から表彰状の授与ならびに感謝状の贈呈を行いました。その後、地域共生社会の実現に向けて、一層努力することを宣言しました。

記念講演では医療法人社団ナラティブホーム理事長 佐藤伸彦氏をお招きし、「超高齢社会で生ききるための知恵」と題して講演いただきました。



受賞された皆さま おめでとうございます (順不同、敬称略)

射水市社会福祉協議会会長表彰

●設立20周年記念会長特別表彰

個人 宮城 澄男

中川由紀子

高島秀五郎

●設立20周年記念会長特別感謝状

団体 株式会社ヨシダ

●会長表彰

個人 河畑富美子

中村美智代

福田栄美子

奥田 幸吉

前川 宣弘

北山せつ子

西野たね子

山田かすみ

団体 黒河寿楽会

●会長感謝状

団体 富山桜吟会

射水ケーブルネットワーク

株式会社

県表彰

●富山県知事表彰

〔ボランティア部門功労〕

個人 松田さだ子

●富山県社会福祉協議会会長表彰

〔優良社会福祉協議会・団体の部〕

団体 新湊地区社会福祉協議会

水戸田地区社会福祉協議会

〔ボランティア活動参加者の部〕

個人 四方 正江

奥田 玲子

おもちや病院 射水

すずめの会

小林和みの会

新湊手話サークルあすなろの会

●ボランティア活動推進

富山県民会議会長表彰

個人 串田 敏子

島 道子

土合 恵子

団体 アースの会

NPO法人小島バラ会

心配ごと相談

日常生活から生じる心配ごと、悩みごとに関する相談に、民生委員・児童委員が適切な助言を行います。予約制ではないので、当日、直接会場へお越しください。

★日時

11/4(火)、11/18(火)、12/2(火)、12/16(火)、1/6(火)、1/20(火)
13:30~15:30

★場所

救急薬品市民交流プラザ (1階ミーティングルーム)

問合せ先

地域福祉課 ☎55-5202



令和7年度

赤い羽根共同募金運動が始まりました

10月1日から翌年3月31日まで、全国で一斉に活動が行われます。集められた募金は、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、翌年度の福祉活動の財源として活用されます。

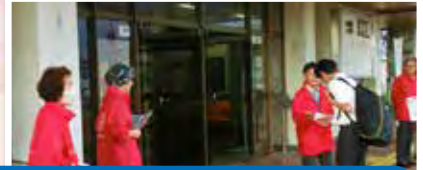
射水市では街頭募金、戸別募金、学校募金、職域募金など様々な方法でご協力いただいております。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

問合せ先 射水市共同募金委員会 ☎55-5201



10月1日に街頭募金を行いました。



みんなのきもち ありがとう

- 小杉中学校昭和46年度卒業生 様 …… 168,824円
- 小杉爆笑劇団 様 …… 10,000円
- いみず女性ネットワーク 様 …… 座布団 40枚
- 株式会社 森の環 様 …… 食料品 500点

皆さまより福祉のためにご寄付いただきました。

お寄せいただいた浄財等は、各種社会福祉事業に活用させていただきます。

脳とクイズ

【問題】

○に数字を入れて射水市の地名をつくりましょう。数字の合計を計算しましょう。

例) びわ○び → びわ⑨び → 枇杷首

① おお○う

④ な○のえ

② ○もむら

⑤ こば○し

③ こいず○

⑥ ○した

みなさんも考えてみてね!



クイズ作成

いみず
脳トレクラブ

数字合計

()

※正解は編集後記のなかにあります

プレゼントクイズ

Quiz

聴覚障がいのある人のオリンピックは
「○○リンピック」

ヒントは
P2-3に

クイズの正解者の中から抽選で **3名** に
図書カードプレゼント!
(500円)



※ハガキ、FAX、応募フォームから
下記の事項を記載の上、下記まで
お送りください。

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢
⑤電話番号 ⑥本誌の感想
(良かったコーナー名と感想や意見などご記入ください。)

あて先



〒939-0351 射水市戸破4200番地11
(福)射水市社会福祉協議会
「福祉いみず プレゼントクイズ係」
FAX 0766-55-5208

◀応募フォーム

応募締切 令和7年12月1日(月) 消印有効

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

次号の
特集テーマ

「民生委員・児童
委員の活動紹介」
(仮)

お楽しみに!

編集
後記

10月1日に赤い羽根共同募金運動が始まり、放生津八幡宮での街頭募金に参加しました。大切なお小遣いから募金してくれた子どもたちも多く、ほっこりした気持ちになりました。募金していただいた皆さん、募金活動にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。引き続き、募金を受付しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

次号▶No.81 令和8年2月発行

〒939-0351 射水市戸破4200番地11 (福)射水市社会福祉協議会